

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2012-236101(P2012-236101A)

【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2012-200176(P2012-200176)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/32

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月29日(2013.3.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

図 6 は、線 6 - 6 に沿った図 5 の先端保護装置の端面図である。2 つの側部取り付け板 1 2 8 A、1 2 8 B は、近位壁 1 3 2 の近位側に面する面と接触して図示されている。例示的な一実施形態では、2 つの取り付け板 1 2 8 A、1 2 8 B は、超音波、高周波溶接、又はレーザを用いて近位壁 1 3 2 に溶接される。針（図示せず）を受け入れるために、開口 1 5 8 が第 1 の保護装置体 1 0 2 の近位壁 1 3 2 に設けられる。2 つの取り付け壁 1 2 8 A、1 2 8 B はいずれも、合わさると近位壁 1 3 2 の開口 1 5 8 よりも大きな直径になる 2 つの半円に類似した切り抜き 1 6 0 を組み込んでいる。代替的に、2 つの取り付け壁 1 2 8 A、1 2 8 B は、互いに重なって、それぞれが近位壁の開口 1 5 8 の直径よりも大きな直径の別個の開口を組み込んでいてもよい。